

令和4年度 事業報告

令和4年度も新型コロナウイルスはオミクロン株が主流となり、第七波・第八波では全国的に爆発的な感染拡大が起こった。また、ロシアによるウクライナ軍事侵攻は長引き、物価も高騰、国内では安部元首相が銃撃される等、大きな衝撃を受けた1年となったが、サッカーワールドカップや野球WBCでは侍戦士達が大活躍し、大きな感動を国民にもたらした。

浄化槽関係では、前年度中止となった公益財団法人日本環境整備教育センター（以下「教育センター」という。）主催の「全国浄化槽技術研究集会」を規模を縮小してではあるが、松山市で開催できたことは県内浄化槽技術者の技術向上及び専門的知識の習得に大変意義があったと思われる。

他に令和4年度の事業においては、公益目的事業の法定検査事業は行政と連携を図りながら検査基数の拡大に努め、前年度より1,742基増の68,948基の検査を実施した。また、県が整備する浄化槽電子台帳に対応するため、当協会の「浄化槽管理システム」の改修及び業者データと県台帳データとの照合作業を行った。

浄化槽の普及及び浄化槽工事・維持管理の適正化事業においては、コロナ禍の影響により活動が限られたが、イベント等においての普及啓発活動及び環境学習は新型コロナウイルス感染症感染防止対策の徹底を行い、例年並みに実施した。地球温暖化防止活動に関する事業においては、地域の住民に対する広報・啓発活動を行うとともに、新たに県内企業を対象とした啓発活動を行い、地域の脱炭素化推進を図った。他に愛媛県地球温暖化防止活動推進員（以下「推進員」という。）等の活動支援、SDGsの視点を取り入れた環境教育等を実施した。

収益事業では、例年の事業の他、当初計画になかった「性能評価試験」を受託し、公益性の強化を図った。その他の事業としては、新型コロナウイルス感染症感染防止対策の徹底を行い、各研修会や講習会を実施した。また、愛媛県浄化槽取扱指導要綱に基づき、浄化槽技術者の実態把握を図るため5年に1回の浄化槽技術者登録更新を行った。

管理部門においては、業務執行体制の強化及び関係機関との連携強化を図るため、常勤役員の増員及び新たな学識経験者の参入を行った。

その他、令和4年度事業計画に基づき実施した事業は、次のとおりである。

I 事業

〔公益目的事業〕

1. 浄化槽法第7条及び第11条に基づく検査事業

(1) 浄化槽法第7条・11条に基づく検査

令和4年度は、検査員32名体制で7条検査1,922基、11条検査67,026基の計68,948基を実施した。

<平成30年度～令和4年度 実績>

年度	H30	2019	R2	R3	R4
7条	2,023	2,004	2,114	2,039	1,922
11条	61,174	62,444	63,988	65,167	67,026
計	63,197	64,448	66,102	67,206	68,948
検査員数	27人	29人	29人	29人	32人

(2) 県の浄化槽電子台帳整備に係る浄化槽管理システムの改修

愛媛県では、「浄化槽電子台帳システム」を改正浄化槽法及び環境省関係浄化槽法施行細則で掲げる項目を追加する等の改修を実施し、令和5年度から運用を開始する。その改修に対応するために、協会の「浄化槽管理システム」も新機能の追加や業者データと県台帳データとの照合作業を行った。また、月報の電子化に関する説明会を各支部で2回開催した。

支部	開催日	開催場所	参加者
四国中央	令和4年7月21日(木)	川之江文化センター4階多目的室	9名
	令和5年2月3日(金)	〃	9名
新居浜	令和4年7月15日(金)	新居浜支部会議室	7名
	令和5年2月3日(金)	〃	9名
西条	令和4年7月15日(金)	西条商工会議所東予支所会館2階会議室	10名
	令和5年2月2日(木)	〃	13名
今治	令和4年7月22日(金)	テクスポート今治2階中ホール	24名
	令和5年2月6日(月)	〃	26名
松山	令和4年7月19日(火)	松山市総合コミュニティセンター3階大会議室	78名
	令和5年2月20日(月)	アイテムえひめ4階大会議室	91名
大洲喜多	令和4年7月14日(木)	大洲市民会館中ホール	21名
	令和5年2月10日(金)	〃	25名
八幡浜	令和4年7月27日(水)	八幡浜市役所保内庁舎3階大会議室	11名
	令和5年2月9日(木)	〃	12名
西予	令和4年7月14日(木)	卯之町駅前複合施設ゆるりあん多目的室B	15名
	令和5年2月9日(木)	〃	17名
宇和島	令和4年7月27日(水)	南予地方局庁舎7階大会議室	23名
	令和5年2月8日(水)	〃	24名

(3) 維持管理（保守点検・清掃・法定検査）に係る一括契約

法定検査受検率の向上を図るため、平成15年度から実施している一括契約システム（保守点検＋清掃＋法定検査）の地域拡大に努め、7条検査390基、11条検査4,171基の計4,561基を締結した。

また、環境省において検討が進められている「基本検査」について地域を限定した試験運用（松前町）を引き続き実施した。

<内 訳>

対象地区	7条	11条	合計	事業開始日	備考
伊予市	57	1,326	1,383	H15. 4. 1	
松前町	63	1,636	1,699	H16. 10. 1	
久万高原町	5	427	432	H16. 6. 15	
愛南町	265	782	1,047	H22. 10. 1	保守点検・法定検査の一括契約
合計	390	4,171	4,561		

(4) 水質悪化施設に関する調査・研究の実施

令和2年12月から実施していた、同じメーカーの異なる機種（2機種）の内、水質が悪化している施設を選定し、浄化槽管理者及びメーカー・保守点検業者の協力も得て、摩耗及び消失している担体に代替担体を投入することで水質改善が図れるかどうかの調査・研究について、令和4年7月

に調査終了し、検証結果を「家庭用浄化槽における代替好気ろ材の検証」と題して、令和4年度第36回全国浄化槽技術研究集会（松山市）で発表した。

また、殺虫剤の噴霧が浄化槽放流水のBOD値に影響を与えるか否か、与えるのであればどの程度で影響があるのかの検証結果を「殺虫剤が浄化槽放流水のBODに与える影響についての検証結果」と題して、令和4年度浄化槽法指定検査機関四国地区協議会検査員研修会（徳島県）で発表した。なお、2題とも九州地区浄化槽指定検査機関協議会令和4年度検査員研修会において発表を行った。

(5) 不適正浄化槽の早期改善への取り組み

法定検査の結果、不適正等と判定された浄化槽の早期改善を図るため、年2回、検査対策委員会を開催し、改善指導の検討や処理を行うとともに、設置者等に起因する不適正浄化槽については、保健所及び浄化槽法に係る事務権限移譲実施市町に改善指導を要請し、不適正浄化槽の減少に努めた。また、保守点検に係る指摘事項は保守点検業者との連絡体制により、早期改善に努めた。

《検査対策委員会の審査対象は7条検査において、工事上の不適正と判定されたもので改善報告書が提出されていないもの》

○第1回検査対策委員会（令和4年9月26日開催）

前回継続審議分 1件 → 行政報告（1件）

今回審議対象分 4件 → 行政報告（3件）、改善（1件）

※行政報告は設置届と異なる状況（他法令違反によるもの）

○第2回検査対策委員会（令和5年3月22日開催）

前回行政報告分 4件 → 改善（1件）、行政継続指導（3件）

前回継続審議分 なし

今回審議対象分 7件 → 行政報告（6件）、協会継続指導（1件）

なお、7条検査において、届出と異なる設置状況（他法令違反によるもの）が継続して見られることから、違反撲滅のための周知文書・リーフレットを作成し、関係団体・協会会員・浄化槽設置者に対して周知を行った。また、行政指導も強く要望していく。

(6) 検査員の技術向上・専門的知識の習得

検査員の技術向上並びに専門的知識の習得のため、「全国浄化槽技術研究集会」及び「浄化槽法指定検査機関四国地区協議会検査員研修会」、「九州地区浄化槽検査員研修会」に参加した。特に全国浄化槽技術研究集会は地元開催のため、検査員全員が参加した。

研修会名	開催日	開催場所
令和4年度 浄化槽法指定検査機関 四国地区協議会検査員研修会	令和4年 9月15日(木) 9月16日(金)	徳島グランヴィリオホテル
令和4年度 第36回全国浄化槽技術研究集会 第44回浄化槽行政担当者会 浄化槽検査員研究会	令和4年 10月18日(火) 10月19日(水)	ANAクラウンプラザホテル松山
九州地区浄化槽法指定検査機関 協議会令和4年度検査員研修会	令和4年 11月18日(金)	アートホテル鹿児島

2. 浄化槽の普及及び浄化槽工事・維持管理の適正化事業

(1) 浄化槽の普及

1) 支部が主催・協賛する各イベント等の浄化槽普及啓発事業（4事業）、また各自治体に対する要請活動（1事業）に助成金を交付し、支部活動の推進に協力した。

<イベントでの浄化槽普及啓発活動>

※浄化槽普及啓発活動助成金を交付している事業のみ掲載

支部	開催日	事業内容
大洲喜多	令和4年 5月29日(日)	第28回 530（ゴミゼロ）運動に参加し、清掃後に浄化槽普及活動（カットモデル及びパネルの展示・単独から合併への転換促進パンフレット等の配布）を実施
西予	令和4年 10月1日(土)	ジオミュージアムの企画展示室を利用し、浄化槽に関するパネル展示・クイズラリー・アンケート及びチラシの配布・浄化槽に関する相談会を実施
松山	令和4年 12月9日(金)	第59回浄化槽実態調査として、松山市吉藤3丁目地区にて、調査員が調査地域内の全戸を訪問し、浄化槽の設置状況や維持管理状況の調査を実施、パンフレットを配布し、適正な維持管理の推進及び普及啓発を図った。
宇和島	令和5年 1月21日(土)	愛南町冬の大特産品市「牡蠣まつり」に参加し、地域の方々に浄化槽の理解を深めてもらうために、浄化槽カットモデルの展示及び啓発チラシを配布した。

<各自治体への浄化槽推進要請活動>

※浄化槽普及啓発活動助成金を交付している事業のみ掲載

支部	自治体	訪問日	要望事項
西予	西予市	令和4年 6月27日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・汲み取り、既設単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換促進 ・単独処理浄化槽からの転換に伴う宅内配管工事費の助成

2) 環境省実施事業である「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」は、令和4年度から「浄化槽システムの脱炭素化推進事業」と事業名称を変更し、執行団体である一般社団法人全国浄化槽団体連合会（以下「全浄連」という。）から同事業の受付業務を受託し、会員事業所の業務量拡大及び二酸化炭素削減を図った。

<令和4年度 愛媛県における実績>

申請件数	総事業費	補助金額	受託料	二酸化炭素削減量
15件	24,510,000円	12,255,000円	367,650円	39.6t-CO2/年

3) 次世代を担う子供たちを対象に「水の大切さ」を学んでもらうことを目的に、小中学校27校と二つのイベントにおいて、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を実施したうえで、延べ740名へ環境学習を実施した。※詳細は事業の概要参照

(2) 浄化槽機能保証制度事業

浄化槽に対する信頼と安心・安全の確保を目的に、全浄連で制度化された「浄化槽機能保証制度

事業」を推進(登録：855件)した。

<令和2年度～令和4年度 実績>

年度	四国中央	新居浜	西条	今治	松山	大洲喜多	八幡浜	西予	宇和島	計
R4	99	11	131	98	123	92	20	33	248	855
R3	94	20	123	121	144	107	28	30	256	923
R2	102	24	118	102	196	123	20	28	222	935

令和4年度に全浄連が浄化槽の適正な施工を推進することを目的に発刊した「浄化槽設計施工の手引き」、また、浄化槽機能保証制度の対象浄化槽である10人槽以下の浄化槽に特化した「浄化槽施工マニュアル(浄化槽機能保証制度対応)」を会員浄化槽工事業者に配布した。

(3) 浄化槽設置届出等の事前指導

「愛媛県浄化槽取扱指導要綱」等に基づき、県下9支部において浄化槽設置計画・届出書の事前指導(2,038基)を行うとともに、浄化槽管理者(設置者等)に対し、浄化槽設置届済証、点検記録用ファイル、リーフレットの配布により維持管理の重要性を周知した。

<令和2年度～令和4年度 実績>

年度	四国中央	新居浜	西条	今治	松山	大洲喜多	八幡浜	西予	宇和島	計
R4	129	149	179	147	930	129	30	45	300	2,038
R3	168	172	168	186	911	150	38	37	324	2,154
R2	152	165	171	161	833	173	29	43	294	2,021

3. 地球温暖化防止活動に関する事業

愛媛県地球温暖化防止活動推進センターとして、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、行政と連携して地球温暖化防止対策に関する普及啓発を行うこと等により、地球温暖化の防止に寄与する活動の促進を図るための事業を実施した。

(1) 広報・啓発活動

1) マイ・SDGs実践促進事業(愛媛県委託事業)

SDGs17の目標のうち「気候変動への対処(目標13)」を題材としたワークショップを県内の中学生・高校生を対象に開催した。※詳細は事業の概要参照

2) 「2050年脱炭素社会・アクション宣言」サポート研修会開催業務(愛媛県委託事業)

愛媛県の実施する「アクション宣言」事業を支援するため、アクション宣言の策定を目指す県内事業所を対象にサポート研修会を開催した。

開催日 7月23日、9月2日、10月20日 (参加 計19事業所)

3) CO2ゼロの未来と地球プロジェクト～小型水力発電から考える「水と地球環境」(愛媛県補助事業)

県内の企業・行政担当者等を対象に小型水力発電に関する座学・現地研修を開催し、再生可能エネルギーの普及啓発を図った。

開催日 座学 10月5・9・15日、現地研修 10月5日(於 石手川ダム)
11月26日(於 東温市)

4) WEBマガジン・SNSを活用した情報発信

特設サイト「ECCCA WEB マガジン」に動画(10本)、コラム(44本)を掲載

同内容をSNS（Facebook・Instagram 等）を活用し、情報発信した。

5) 環境講座の開催

※詳細は事業の概要参照

(2) 推進員及び学生推進員の活動支援

1) 推進員プロジェクトの活動支援

推進員のチーム（3名、3チーム）で立ち上げたプロジェクト活動の支援

- ①生ごみコンポストに関する環境講座の開催
- ②廃棄プラスチック（使用済み歯ブラシ）回収を促進する事業
- ③不要となった学生服の寄付・補修・再使用を促進する事業

推進員プロジェクト発表会 令和5年2月7日（火）

2) 推進員研修会等の開催

開催日	研修会名
令和4年 8月 3日(水)	愛媛県地球温暖化防止活動推進員研修
令和4年 9月 8日(木) 9日(金)	学生地球温暖化防止活動推進員・四国エコサミット（徳島県）
令和4年 11月 17日(木) 18日(金)	四国ブロック推進員研修（四国中央市）

(3) 情報収集及び他団体等との連携強化

「ローカルSDGs 四国」・「松山市SDGs推進協議会」に参加し、情報収集及び参加団体・自治体との連携強化を図った。

(4) 指定自治体等への施策協力

愛媛県・中小企業団体中央会が主催する脱炭素経営セミナー

7月15日（松山市）、9月30日（新居浜市）、10月3日（八幡浜市）

愛媛の3Rフェア 10月1日・2日（エミフルMASAKI）

えひめの暮らしと住まいフェア 10月22日・23日（アイテムえひめ）

その他、全国ネット連絡調整会議、気候変動適応中国四国広域協議会、愛媛県気候変動適応協議会、LS四国等関係団体との会議に参加し連携を図った。

〔収益事業〕

4. 行政及び浄化槽関連機関からの業務受託事業

愛媛県及び松山市等の委託事業を受託し、自主管理機能の体制整備、適正な施工・維持管理の推進及び法定検査の円滑な実施に努めた。また、浄化槽関係機関から実地調査及び性能評価試験の受託を受け、当協会の公益性の強化を図った。

(1) 愛媛県及び松山市からの業務受託

令和4年度は下記のとおり登録業者指導を行った。

<愛媛県 浄化槽登録業者指導事業>

立入指導：工事業 13社、保守点検業 59社、計 72社

変更手続：工事業 61社、保守点検業 71社、計 132社

<松山市 浄化槽保守点検業者登録等指導事業>

事前指導：19社

変更手続：27社

(2) 松山市からの業務受託「浄化槽設置整備事業に係る現地確認業務」

1) みなし浄化槽等からの転換の事前状況 (41基)

2) 浄化槽の据付工事状況 (41基)

3) 設置後の機能等の状況 (41基)

(3) 浄化槽関係機関からの業務受託

1) 教育センターからの業務受託

・全国浄化槽推進市町村協議会登録浄化槽実地調査 (5基)

フジクリーン工業(株) 2基 積水ホームテクノ(株) 1基 (株)クボタ 2基

2) 浄化槽メーカー(株)ダイキアックスから、浄化槽の国土交通大臣認定に係る「性能評価試験」を令和4年12月から受託し、令和5年11月まで実施する。

〔その他の事業〕

5. 浄化槽事業者の把握、指導育成及び関係機関との連携等事業

(1) 全国浄化槽技術研究集会への協賛

教育センター主催の「令和4年度第36回全国浄化槽技術研究集会」が松山市で開催され、協賛者として全面的に協力した。

研修会名	開催日	開催場所	参加人数
令和4年度 第36回全国浄化槽技術研究集会 第44回浄化槽行政担当者会 浄化槽検査員研究会	令和4年 10月18日(火) 10月19日(水)	ANAクラウン プラザホテル松山	10/18 335名 10/19 228名

(2) 研修会の開催

1) 浄化槽技術研修会

浄化槽に係る最新情報等を会員に提供し、適正な施工・維持管理技術のより一層の向上を図ることを目的とし、年に1回開催しているが、今回は全浄連が新たに「浄化槽設計施工の手引き」を発行したので、その制作に携わった教育センター 仁木参事に浄化槽の施工について講義いただいた。

開催日	開催場所	講師	研修内容	出席者
令和5年 2月21日(火)	松山市総合コミュニティセンター	(公財)日本環境整備 教育センター 参事 仁木 圭三氏	浄化槽の施工について	77名

2) 支部役員研修会

役員改選年にあたり、公益法人としての組織運営の強化及び各支部の事業活動を推進するため、地域発展の担い手である支部役員を対象に研修を実施した。今回は、第36回全国浄化槽技術研究集会の式典・特別講演・研究発表等に参加した。

研修会名	開催日	開催場所	参加人数
令和4年度 第36回全国浄化槽技術研究集会 ・式典 ・特別講演 ・研究発表	令和4年 10月18日(火)	ANAクラウン プラザホテル松山	59名

3) 支部が主催・協賛する「支部実施研修会」に助成金を交付(5支部)した。

支部	開催日	研修内容	参加者数
今 治	令和4年 10月25日(火)	・(株)ハウステックKRS型の構造とメンテナンス方法について	30名
松 山	令和4年 11月29日(火)	・クボタ浄化槽システム(株)社製浄化槽の概要・施工上の留意事項について ・(株)テクノ高槻社製ブロワの維持管理について ・家庭用浄化槽における代替好気ろ材の検証について	50名
西 予	令和5年 2月 2日(木)	・殺虫剤が浄化槽放流水のBODに与える影響についての検証結果について ・制度施行まであと9ヶ月!!忙しい社長さまにもわかりやすいインボイスの話	28名
宇和島	令和5年 2月16日(木)	・(株)ハウステックKRS型の保守点検・清掃・施工について	42名
新居浜	令和5年 3月 7日(火)	・(株)ハウステックKRS型の構造とメンテナンス方法について	39名

(3) 愛媛県浄化槽管理士研修の開催

「愛媛県浄化槽保守点検業者登録条例」及び「松山市浄化槽保守点検業者登録条例」に基づき、愛媛県及び松山市から指定された研修会について、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を実施のうえ、東・中・南予の会場で開催した。

開催回	開催日	開催場所	受講者数
第7回	令和4年 6月23日(木)	宇和島市立南予文化会館 2階産業振興センター	40名
第8回	令和4年 9月14日(水)	テクスポート今治 2階中ホール	26名
第9回	令和4年 11月11日(金)	松山市総合コミュニティセンター 3階大会議室	53名

(4) 浄化槽技術者登録の更新

愛媛県浄化槽取扱指導要綱に基づき、浄化槽技術者の実態把握を図るとともに、資質の向上を図る目的で、5年に1回の登録更新を行い、技術者登録名簿を作成した。また、名簿を県・市町及び関係団体へ送付し、浄化槽技術者としての社会的地位の向上に努めた。

＜浄化槽技術者登録名簿作成時＞

・設備士 548名 ・管理士 678名 ・清掃技術者 140名 計1,366資格

(5) 関係行政機関及び関係団体との連携

1) 「浄化槽業務推進連絡会」(浄化槽設置整備事業・市町村整備推進事業実施市町が参加)を東

・中・南予で開催し、補助浄化槽の検査状況、機能保証制度の登録状況、その他、浄化槽台帳の整備状況等について意見交換を行うとともに、転換に伴う宅内配管の補助や維持管理補助の創設の要望を行った。

地区名	開催日	県・市町出席者	協会出席者
東 予	令和4年7月25日(月)	7名	9名
中 予	令和4年7月26日(火)	8名	7名
南 予	令和4年7月28日(木)	11名	9名

2) 全浄連、全浄連四国地区協議会、指定検査機関四国地区協議会及び浄化槽関連団体とは、対面会議に加え、オンライン会議等を活用しながら、関係機関との連携を深め事業の円滑な推進を図った。

※詳細は事業の概要参照

3) 行政機関等の要請に基づき、支部が主催・協賛する事業の推進に協力した。

支部名	開催日	主催者	事業名	開催場所
松 山	令和4年 11月27日(日)	松山市文化・スポーツ 振興財団並びに小中学 校PTA連合会	キッズジョブ まつやま2022	松山市総合コミ ュニティセンター

(6) 浄化槽に関する情報の収集、提供

1) 浄化槽に係る行政や業界の動き、他県の活動状況等の情報を会員及び行政機関に伝えるため、機関誌「えひめの浄化そう」の発刊（8月、3月発刊）及び「全浄連ニュース」（年4回）を配布した。

2) ホームページを通じて広く県民に対し、浄化槽の構造・機能等への理解及び協会の組織・活動状況をPRしたほか、会員専用ページを通じ、各種申請書の提供を行った。また、浄化槽管理士研修の開催等については最新情報欄にて情報の提供を行った。

(7) 水環境保全に係るボランティア活動

水環境保全に係る地域に密着したボランティア活動に参加・協力した。

実施日	活動場所	内 容	参加者
令和4年 5月29日(日)	大洲市内	第28回530（ゴミゼロ）運動 市内清掃活動	大洲喜多支部会員等 7名
令和4年 10月23日(日)	石手川ダム上流域 (松山市)	河川及び道路のゴミ収集	松山支部会員等 17名

II 管理部門

1. 総会・理事会等、組織運営に関する事項

円滑な組織運営、事業遂行の決定を行うため、各種法令・定款等で定めるところにより、総会・理事会等を開催した。

会議名		開催年月日	審議事項等（主なもの）
通常総会		令和4年 6月3日	1. 令和3年度事業報告及び収支決算の承認に関する件 2. 定款の一部変更の承認に関する件 3. 役員報酬等及び費用に関する規程の一部改正の承認に関する件 4. 役員改選に伴う新役員承認に関する件 〔報告事項〕 ①令和4年度事業計画及び収支予算について
監事会		令和4年 4月28日	令和3年度業務・会計監査 1. 事業報告 2. 法定検査実績報告 3. 財務諸表 4. 財産目録
理事会	第63回	令和4年 5月9日	1. 令和3年度事業報告及び収支決算について 2. 定款の一部変更について(案) 3. 役員報酬等及び費用に関する規程の一部改正について(案) 4. 第12回通常総会の招集手続等について 5. 会長被表彰者の決定について 6. 計量証明事業規程の一部改正について(案)
	第64回	令和4年 6月3日	1. 県への事業報告等に係る定期提出書類の提出について
	第65回	令和4年 6月3日	1. 会長(代表理事)の選定について 2. 副会長・専務理事・常務理事・常任理事の選定及び会長の職務代行(業務執行理事)順序の決定について 3. 顧問及び相談役の選任について 4. 支部長の選定について 5. 委員会委員の選任について 6. 理事の職務及び権限規程の一部改正について(案) 7. 定款の一部変更に係る規程・規則の一部改正について(案)
	第66回	令和4年 8月22日	1. 新規入会の承認について 2. 第36回全国浄化槽技術研究集会について 3. 第11回支部役員研修会の開催について(案) 4. 浄化槽技術者登録の更新について 5. 2050年脱炭素社会・アクション宣言への登録について(案) 6. 第13回通常総会の日程について 7. 育児・介護休業規程の一部改正について(案) 8. 役員退任慰労金の支給について(案) 9. 浄化槽性能評価試験の受託について(案)

会 議 名		開催年月日	審 議 事 項 等 (主なもの)
理 事 会	第67回	令和4年 12月2日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新規入会の承認について 2. 令和4年度上半期法定検査実施状況及び予算執行状況について 3. 令和4年度給与改定について(案) 4. 公益法人認定法に基づく県の立入検査について 5. 令和4年度浄化槽技術研修会の開催について(案) 6. 令和5年度愛媛県浄化槽管理士研修の開催について(案)
	第68回	令和5年 3月22日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新規入会の承認について 2. 浄化槽管理システム改良積立資産の取り崩しについて(案) 3. 特定資産取得・改良資金の保有について(案) 4. 定年による退職の特例適用について(案) 5. 職員の定年引上げについて(案) 6. 就業規則・パート職員等就業規則の一部改正について(案) 7. 令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 8. 令和5年度浄化槽設備士講習の開催について(案) 9. 令和5年度愛媛県浄化槽管理士研修の開催について(案) 10. 事務組織規程の一部改正について(案) 11. 令和4年度会費未納会員への対応について 〔報告事項〕 <p>①令和4年度法定検査実績及び収支決算見込みについて</p>
会長・業務 執行理事会	第1回	令和4年 4月11日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第12回通常総会のスケジュールについて 2. 第12回通常総会の来賓案内について
	第2回	令和5年 2月24日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4年度法定検査実績及び収支決算見込みについて 2. 令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 3. 定年による退職の特例適用について(案) 4. 職員の定年引上げについて(案) 5. 就業規則の一部改正について(案) 6. パート職員等就業規則の一部改正について(案) 7. 特定資産取得・改良資金の保有について(案)

会 議 名		開催年月日	審 議 事 項 等 (主なもの)
会長・業務 執行理事会	第2回		8. 浄化槽管理システム改良積立資産の取り崩しについて(案) 9. 事務組織規程の一部改正について(案) 10. 職員給与規程の運用の一部改正について(案) 11. 今後の会議予定について
	第2回 第二部	令和5年 2月24日	1. 令和5年度職員配置計画等について(案) 2. 令和5年度職員の昇任・定期昇給について(案) 3. 職員退職金規程に基づく退職金の支給について(案)
常任理事会	第1回	令和4年 6月30日	1. 各委員会及びその他会議の開催について 2. 令和4年度事業について
	第2回	令和4年 11月10日	1. 特定資産取得・改良資金の保有計画について 2. 今後の会議予定について
	第3回	令和4年 12月23日	1. 令和5年度事業計画(案)の概要について 2. 特定資産取得・改良資金の保有計画について

2. 組織体制の整備

(1) 公益法人としての組織運営

業務執行体制の強化を図るため、事務局長を常勤役員（常務理事）とするとともに、新たな学識経験者（松山市及び（公社）愛媛県建築士会）の参入を行い、関係機関との連携及び公益法人としての組織運営の強化を図った。

また、このことに伴い、定款の一部変更及び各規程の改正を行った。

- ・ 定款の一部変更
- ・ 役員報酬等及び費用に関する規程の一部改正
- ・ 計量証明事業規程の一部改正
- ・ 理事の職務及び権限規程の一部改正
- ・ 理事会運営規則の一部改正
- ・ 旅費規程の一部改正
- ・ 事務組織規程の一部改正

(2) 労働衛生管理体制の充実

社会保険労務士に確認を取りながら、労務に関する各種法律の改正に対応するとともに、職員が安心して快適に働くことができる労働条件や職場環境形成に努めることを目的に、各規程及び規則等の改正及び策定を行った。

- ・ 育児・介護休業規程の一部改正
- ・ 給与改定
- ・ 職員の定年引上げ
- ・ 職員給与規程の運用の一部改正
- ・ 就業規則の一部改正
- ・ 事務組織規程の一部改正
- ・ パート職員等就業規則の一部改正
- ・ 衛生委員会運営要領の一部改正